

日本学術会議

地球惑星科学委員会 IGU 分科会（第 26 期・第 7 回）

議事要旨

1. 日 時 令和 7 年 7 月 18 日（金）9 時 00 分～11 時 00 分

2. 会 場 オンライン会議（Zoom）

3. 出 欠

出 席：鈴木康弘委員長、山崎孝史副委員長、飯島慈裕幹事、池谷和信、
石川義孝、井田仁康、伊藤香織、小口高、奥村晃史、小野裕一、久保純子、
近藤康久、矢野桂司、谷田貝亜紀代、山下潤、山田育穂、山野博哉、
山本佳世子、由井義通、横山智、渡辺浩平

欠 席：阿部彩子、池口明子、石川徹、中澤高志、中谷友樹、埴淵知哉、
若林芳樹（敬称略）

4. 議事概要

（1）IGU2026 へ向けた取り組み

鈴木委員長から、分科会委員に出したアンケート結果に基づいて、IGU2026 イスタンブールに関して参加予定やセッション提案状況について説明がなされた。合わせて、日本の国際的なプレゼンス向上に向けた提案として、小口委員から、日韓中地理学会議での地理学会 100 周年に合わせた国際シンポジウムの開催（若手・中堅研究者による発表）について説明がなされた。

（2）IAG 小委員会の活動報告

小口委員と久保委員から、IAG 小委員会の活動計画と関連会議の予定について説明がなされた。IAG 小委員会を 8 月 21 日に開催予定であること、また 9 月にルーマニアで地域大会、来年にニュージーランドで本大会が開催されること（要旨提出者が 1200 人を超えている）、IGU との関連のセッション（地すべりセッションを Geomorphology and Society が共催）があることが報告された。

（3）ICA 小委員会の活動報告

伊藤委員から、資料 4 に基づき、ICA 小委員会の活動内容について説明がなされた。

(4) その他

【前回議事要旨の確認】

委員長による議事要旨案の提示に基づいて第5回、第6回（メール審議）の議事要旨案を確認し、確定した。

【GeoNight2025 開催の報告】

伊藤委員から、資料5に基づき、2025年3月20日に開催されたGeoNight 2025の活動内容について説明がなされた。鈴木委員長から、今後参加者を増やしていくことについて、地理学会などを中心に広報周知の必要性について指摘がなされた。

【Geo Diversity Day の開催計画の報告】

山野会員から、2025年10月6日に予定されているIGUセミナー（UNESCOと共催）のGeo Diversity Dayの開催案について説明がなされた。

【IGU 分科会の調査票】

鈴木委員長から、資料1に基づき、IGUの拠出金支出に関連した調査票の提出と、修正内容についての報告がされた。調査票の受理によって、拠出金が支払われたことも合わせて報告された。

【IGU 分科会活動報告】

鈴木委員長から、資料2に基づき、IGU分科会の活動報告の内容について報告された。

【国際連携フォーラム開催報告】

鈴木委員長から、資料3に基づき、2025年7月12日に開催された国際連携フォーラム「急激に変わりゆく地球環境と国際情勢」の報告がなされた。IGU分科会、ICA小委員会からの話題提供の内容について説明がされた。

【日本地理学会の動向】

鈴木委員長から、日本地理学会での関連活動について報告がなされた。日本地理学会の英語名称の変更、交流専門委員会での国際情報の広報活動IGU情報の学会員への周知、国際専門委員会の立上げ、Research Highlightの編集・刊行計画、地理学評論Series.BでのSupplement Issueでの掲載ができるようになること、IGU2026への若手派遣、太田陽子先生の基金での国際活動への利用方針などが説明された。

【地理学連携機構、人文地理学会の動向】

矢野委員から、地理学連携機構と人文地理学会の国際活動について説明がなされた。

【2030年のIGU Regional Conferenceの誘致について】

鈴木委員長から、分科会委員に出したアンケート結果に基づいて、2030年のIGU Regional Conferenceの日本誘致の可能性について、背景の説明がなされ、誘致可能性に関する議論がなされた。今後は誘致を念頭に置いた情報収集を進めることが提案された。

【地名小委員会の活動報告】

渡辺委員から、地名小委員会の活動について、2025年5月にニューヨークでUNGEEN総会が開催されたこと、5月24日に地域情報分科会とIGU分科会の主催で公開シンポジウム「地名標準化の現状と課題—UNGEENの活動を理解し日本の地名を考える—」が開催されたことの説明がなされた。

5. 配布資料

資料1：調査票

資料2：活動報告

資料3：国際連携フォーラム

資料4：ICAレポート

資料5：ジオナイトレポート